



用語集

AIDS (エイズ) : 肉体が備えている、病気に対して自身を防衛するための仕組みを破壊する病気。AIDSという名前は、英語の **Acquired Immune Deficiency Syndrome** の頭文字を取ったもの。

175

THC : テトラヒドロカンナビノールの略称。大麻類 (カンナビス) に含まれる、心に作用する化学物質。

亜酸化窒素 : 麻酔剤として使われる、無色で甘い臭いのするガス。

亜硝酸アミル : 血管拡張剤として用いられる薄い黄色の液体。中枢神経刺激剤、吸入ガスとして乱用されることがある。

アパラチア山脈 : 北米大陸の東部に位置する山脈。カナダのケベック州南部からアメリカの北アラバマ州に至る。

アヘン : ケシの実から抽出される、茶色の粘着性のある物質。

アヘン戦争 : 清国 (現在の中国) がアヘンの密輸を禁止したことにイギリスが抗議して起こした侵略戦争 (1839-1842年)。

アメリカ合衆国食品医薬品局 : 日本では厚生労働省にあたる、アメリカ合衆国の政府機関。以下の事柄を保証する役割を担う。食品が純粋で健康的であり、衛生的な状態で生産されていること。医師の用いる薬物と医療機器がその使用目的に対して安全かつ有効であること。化粧品が安全かつ適切な成分から作られており、有害でないこと。製品のラベルや包装にある記載内容が真実で、必要な情報が含まれ、虚偽のないこと。

アルツハイマー病 : 老人がかかる記憶喪失を伴う病気。

アンフェタミン : 中枢神経刺激剤と呼ばれるタイプの強力な薬物。しばしば「スピード」と呼ばれるアンフェタミンは、中枢神経系 (脳と脊髄) に作用し、疲労を低減する一方、心拍と血圧を高める。アンフェタミンの効果が消えていくと、疲労困憊とうつが現れる。繰り返し使用すると、深刻な心理的障害が発現する可能性がある。



依存症：体や心に害を及ぼす可能性のある薬物などを定期的に摂取していて、身体的あるいは精神的にそれなしではいられない状態。

遺伝子：細胞内にある、細胞の形態や性質、働きなどを決定する部分。

違法薬物：使用や所持、あるいは売買することを法律で禁じられている薬物。

インポテンツ：男性が性行為において慢性的に勃起できず、性交不能な状態。

ウイルス：生物の細胞内に寄生し、さまざまな感染症を引き起こす病原体。普通の顕微鏡では見えないほど小さい。

エアゾールスプレー：薬剤・殺虫剤などを霧状にして吹き出す装置の付いた、缶などの容器。

栄養失調：食事に十分な栄養を含む食品が欠けていること、あるいは不健康な食べ物を取りすぎることによって、体の機能が低下し、心身の健康をそこなうこと。

オーバードーズ (overdose)：薬物などの飲みすぎ、打ちすぎ。過剰服用。特に、致死量まで飲むことをさす。

悪寒 (おかん)：発熱の際などの、ぞくぞくとした寒気。

オピオイド：アヘンに類似した作用を持つ合成物質の総称。

合衆国麻薬取締局 (Drug Enforcement Administration)：1973年に設置されたアメリカ合衆国政府の機関。その主な役割は、アメリカ国内で製造される、あるいは国外から流入する違法薬物の供給を防ぐことである。

合併症：ある病気に伴って生じた他の病気。

渴望：何かに対する非常に強い欲望。

カフェイン：コーヒー、茶、コラ（樹木）の実に含まれる興奮剤。薬や鎮痛剤、飲料などに広く使われている。

カモ：詐欺や悪徳商法などで、だましやすい人、利用しやすい相手をさして使う俗語。

肝炎：ウイルスまたは毒素によって引き起こされる肝臓の炎症。熱、黄だん、激しい胃痛と消耗を引き起こす。肝炎のウイルスは性的接触や注射針の使い回しによって感染する。

カンナビス (大麻類)：インドタイムからつくられるさまざまな薬物の総称。マリファナ（乾燥させた花、種、葉から作られる）やハシッシュ（樹脂から作られる）などが含まれる。医療目的以外での使用は多くの国で違法とされている。

気管支炎：気管支（肺に空気を送る管が2本に分かれた部分）の炎症（過敏、腫れ、痛みを伴う状態）。



規制薬物：ヘロインやコカイン、覚せい剤など、人の振舞いを変える薬物、あるいは依存性・中毒性を持つ薬物に分類されるあらゆる薬物。その所持と使用は、法によって規制あるいは禁止されている。

揮発物：平常の温度・気圧で蒸発（目に見えない粒子になって空気中に発散）する物質。

吸入する：鼻か口を通して気体、液体あるいは固体を肺に吸い込むこと。

拒食症：体重増加を極端に恐れることによる摂食障害。これは過度のダイエットにつながり、深刻な健康障害や死に至る場合もある。

緊急治療室：心臓発作や交通事故といった緊急の処置が必要な患者に対応する病院内の施設。

禁断症状：離脱症状ともいう。薬物をやめた時に身体や心に起こる不快な反応。その反応は軽度の不快感から激しい痛みや発作などにまで及ぶ。この苦痛を逃れたいというのが、薬物常用者が薬物をやめられない理由のひとつになっている。

けいれん：強く痛みを伴う、制御できない筋肉の収縮によって起きる、身体や手足の激しい震え。脳障害などから起きることもある。

結核：肺などの器官が侵される感染症。

月経の周期：月経とは、妊娠していない女性の子宮の内壁から、定期的に（ほぼ1か月に1回）血液などを含む物質が剥がれ落ちる現象。月経の周期とは、月経の起こる間隔のこと。

ケシ：ケシ科の一年草または二年草。高さ約1メートル。白色花の未熟な実からはアヘンが採れる。

幻覚剤：LSDに代表される、幻覚症状を引き起こす薬物。幻覚症状とは、実際にはそこに存在しないものを見たり聞いたりする状態。多くの場合は薬物によって引き起こされる反応。

幻覚症状：実際にはそこに存在しないものを見たり聞いたりする状態。多くの場合は薬物によって引き起こされる反応。

倦怠感：身体的・心理的な疲労感やだるさ。

幻聴：幻覚のひとつ。実際には音や声が存在しないのに、それらが聞こえるように感じる

抗うつ剤：うつ症状を防止する、あるいはうつ症状に対処するために処方される精神薬。

公共サービス広告：パブリック・サービス・アナウンスメント（public service announcement）のこと。ラジオやテレビを通じて無料で放送されるメッセージで、商業目的の広告ではなく、政府機関や非営利団体による公共事業や福祉事業を宣伝するもの。

攻撃性：他人や物を攻め、傷付けるような振舞いが目立つさま。



高血圧：血圧とは、血液が体内を循環するために血液を押し出す力のこと。高血圧とは、心臓が血液を送り出すためにより強い力をかけなくてはならない状態をいう。この状態が慢性化すると、心臓や血管が傷付く恐れがある。

向精神薬：人の心に働きかけ、考えや気分を変えてしまう作用を持つ薬物。

合成薬物：さまざまな化学物質から人工的に製造された薬物。特に、天然物質に似せて作られたものをいう。

呼吸器官：生物が息を吸ったり吐いたりする際に空気が通る部分。口、鼻、のど、肺など。

呼吸不全：酸素を体内に取り込む能力が停止する、あるいは極端に低下すること。

国際連合 (国連)：世界平和と国家間の協力を促進するために創設された国家間の組織。世界平和を維持すること、各国間の良好な関係を発展させること、世界的問題を解決するための協力を推進すること、人権の尊重を奨励することを目的に、第二次世界大戦の後、1945年に発足した。世界保健機関 (WHO) は、保健に関する問題の国際間の協力を目的に、1948年に発足した国連の専門機関のひとつ。

国連薬物・犯罪事務局：各国が違法薬物、犯罪、テロリズムと戦うのを援助する、国際連合の機関。

誇大妄想：自分自身の価値や重要性、力、魅力などを、常識ではあり得ないほど間違っただけに評価すること。

昏睡 (こんすい)：意識を失い、外部からの刺激に全く反応しない状態で眠り続けること。

蒴果 (さくか)：裂開果 (れっかいか) の一種。裂開果とは、熟すと果実の皮が自然に裂けて種子を放出する果実。

殺鼠剤 (さっそざい)：ネズミを殺す薬剤。猫いらず。

自然流産：妊娠の初期の段階で、人為的ではなく胎児が母体の外に流れ出てしまうこと。

ジャンキー：違法薬物の常習者や密売者をさす俗語。何かに病みつきの人、マニアをさして使うこともある。

樹脂：樹木から出る分泌液。また、その固まったもの。やに。

症状：身体に病気があること、あるいは身体に他の何か悪い状態があることを示すしるし。

情緒不安定：人の感情のさまざまな乱れ。悲嘆や絶望や無気力感、身体の苦痛を訴える、食欲や睡眠のパターンの変化、活力のレベルの変化などが含まれる。

衝動：よく考えずに発作的・本能的に何かをしようとする心の動き。

静脈注射：薬物を静脈 (血液を心臓に運ぶ血管) に注射して体内に取り込むこと。

食品医薬品局：アメリカ合衆国食品医薬品局を参照。



神経系：脳とせき髄を含む、体内のすべての神経。

神経細胞：神経系を構成する細胞で、脳からの信号、脳への信号を伝達する働きを持つ。

新生児：生まれてから四週間までの小児。

心臓発作：心臓の働きが突然停止すること。激しい苦痛を伴い、死に至る場合もある。主に、心臓に血液を供給する動脈が詰まることによって起こる。

心臓弁膜：心臓の内部にあり、血液の逆流を防ぐために開閉する膜。

シンナー：塗料を薄めたり、衣服のしみ抜きなどに使う液体。

心拍：心臓が脈打つこと。鼓動。心拍数とは一定の時間内に心臓が脈打つ回数のことをいう。

心不全：心臓の働きが停止すること。あるいはその働きが著しく低下し、十分な機能を果たさなくなること。

腎不全：腎臓の働きが停止すること。あるいはその働きが著しく低下し、十分な機能を果たさなくなること。

心理作戦：敵を惑わせる、恐れさせる、士気をなくさせるといった形で相手の思考や行動をかく乱するために、宣伝、脅迫、その他の心理的なテクニックを使用すること。

睡眠障害：睡眠を取ることに困難を抱え、十分な睡眠が取れない状態。

生殖障害：子供をつくることに関わる体の器官が正常に働かない状態。

精神異常：精神が正常に働いていないことを示す、さまざまな好ましくない状態の総称。妄想（自分について、または自分の置かれている状況についての間違っただ信念）、幻覚（現実には存在しないものが見えたり聞こえたりするという想像）、支離滅裂（他人には全く理解できない異常な言動）、現実に対するゆがんだ認識など。

精神錯乱：極端な不安、混乱、時に幻覚などを伴う状態。高熱や中毒、脳の損傷などによって引き起こされる。

摂取：体の中に何かを取り入れる行為。

躁うつ：憂うつ状態から興奮状態へと、感情や気分が急激かつ極端に変化する状態。

代謝（たいしゃ）：体内で食物がエネルギーに変換される過程。

耐性：薬物の作用に対する抵抗力のこと。薬物を使用し続けたり、使用する量を増やすうちに、自然と体内で形成される。人が長期間にわたって薬物を使用すると、その薬物の作用に対する耐性ができるとされている。耐性とは薬物の通常の効果が次第に失われたり、減少したりすることを意味している。

多幸：しあわせの多いこと。また、そのさま。しあわせに恵まれること。



脱水症状：体内の水分が異常に不足し、身体の働きに障害が起こる状態。水分の摂取不足、あるいは発汗や嘔吐、下痢による水分の過度の損失によって引き起こされる。

多動（ハイパーアクティブ）：極端に活発で落ち着きがなく、短い間でも集中できない状態。

知覚：生物が感覚器官を通し、視覚・聴覚・臭覚・触覚・味覚などによって、周りの環境または状況についての情報を得る働き。

致死量：特定の物質について、それを超えて摂取すると死に至る量。

窒息：固形物で息が詰まったり、有毒ガスを吸入したりして呼吸が止まること。

致命的：命取りになる、命が危ういさま。

抽象的：具体的な現実や特定の対象、あるいは実際の出来事から、それらに共通している性質や一般的な性質だけを抜き出して考えるさま。

中枢神経系：脳やせき髄など、知覚・運動などの機能を制御したり調節したりする神経の総称。

中枢神経刺激剤：服用するとエネルギーや鋭敏さが一時的に増す薬品。同時に血圧や脈拍、呼吸数も増大する。

中毒：飲食物、薬物、ガスなどの毒性にあたって身体の働きに障害を起こすこと。

中毒反応：毒性のある物質によって身体の働きが障害を受けている状態。

鎮静剤：興奮状態を鎮める、あるいは人を眠らせる薬物。

鎮静剤・安定剤：しばしば中枢神経抑制剤と呼ばれる。この薬物は脳の働きを鈍らせる。

デザイナーズ・ドラッグ：作用を強くするため、あるいは法律による規制を逃れるために、化学構造を変えられた薬物。合成麻薬。

添加物：食品の色合いや質感を変えるなど、ある物質の性質を変えたり、効能を高めたりする目的で加えられる別の物質。

てんかん：突然の発作により、全身がけいれんしたり、意識不明になったりする病気。

瞳孔（どうこう）：眼球の中央にある小さな穴。光線の強弱に応じて目に入る光の量を加減する。ひとみ。

陶酔感：強い喜び、興奮、幸福感に浸っている状態。

統制薬物：「規制薬物」の項を参照。

糖尿病：血液中の糖分が過剰になる慢性病。極端な喉の乾き、空腹感、頻尿、疲労感などを特徴とする。治療を受けないと昏睡状態や死に至る場合もある。



毒：身体に入ると（または身体の中で発生すると）健康や生命に害を与える物質。

毒素：体内に蓄積し、体に害をもたらす物質。

とっぴな：思いもよらないさま。常識とかけ離れているさま。

トリップ：LSDなどの薬物を取ることによる、異常な感覚の体験。

トルエン：溶剤、または燃料として使われる無色の液体。

熱射病：高温多湿の場所に長時間置かれ、体の熱放散が十分行えない時に起こる病気。頭痛・めまい・倦怠感などに始まり、体温の著しい上昇や昏睡、けいれんなどを起こす。熱中症ともいう。

脳卒中：脳の中の血管が急に詰まるか破裂すること。それにより、意識を失う、体の一部が動かない、しゃべることができないといった症状が起こる。

ハイ：アルコールまたは薬物の使用によって、身体と精神のコントロールが減少し、一時的に偽りの幸福感を抱くこと。

売人（ばいにん）：品物を売る人。特に、違法な薬物や拳銃などを売りさばく密売人のことをさしていう。

麦角（ばっかく）：ライ麦をはじめ小麦、大麦などさまざまな穀物の花に寄生する菌。その穀物を食べる人間や動物に害を与える毒を生成する。

白血病：骨髄のガン。

パニック発作：突然非常に強い恐怖感や不安感に襲われ、正常な思考や行動が妨げられること。多くの場合は過去の、あるいは現時点の不安の源が引き金となる。

はれもの：炎症による、皮膚の膿（うみ）をもったはれ。バクテリアが原因であることが多い。

反抗：社会の通常や規律や慣習に従うのを拒否すること。

反射：意志に関係なく、外界の刺激に反応して動作が起こること。

判断力：物事の善悪・真偽などを考えて決める能力。

氾濫（はんらん）：好ましくないものが多く世の中に出回って満ちあふれること。

被害妄想：他人に対して根拠のない疑い、不信感、恐れを抱く状態のこと。

副鼻腔：頭蓋骨の前面、鼻腔の周辺にある4つの穴のこと。

不整脈：脈拍が不規則な状態。

ブタン：石油に含まれる気体（ガス）の一種。燃料として用いられる。



二日酔い：アルコール飲料の飲み過ぎによって起こる、頭痛や嘔吐、のどの渇き、吐き気など。

不眠：眠れない状態、あるいは十分に長く眠ることができない状態が長期にわたって続くこと。

フラッシュバック：摂取してからかなり長い時間が経過した後に、LSDのような幻覚剤の作用が再現される現象。

プロパン：石油から得られる無色無臭の気体（ガス）で、燃料として用いられる。プロパンガス。LPガス。

文化：集団を構成する人々が共通して持つ信条や活動。文化とは、芸術や宗教、家族、政府についての考えや、また何が大切で価値があるか、人はどのように振舞うべきか、楽しみや娯楽として何をしたいか、といったことについて人々が持つ考えを含んでいる。

弊害：あることに伴って起こる悪いこと。他に害を及ぼすこと。

米国疾病コントロール・センター（CDC）：アメリカ合衆国ジョージア州アトランタに本部と主要な研究所を置く、合衆国政府の機関。疾病コントロール・センターは、疾病の起源と発生について研究し、管理と予防の手段を開発する。

偏執症：強い妄想にとらわれている状態。パラノイア。妄想症。

ベンゾジアゼピン：精神安定剤の一種。筋肉を弛緩させ、精神的な興奮を鎮める作用がある。

麻酔剤：手術中に患者が痛みを感じないようにするために医師が用いる薬物。全身をマヒさせ無意識にする場合と、意識を保ったまま体の一部だけをマヒさせる場合の両方がある。

マスメディア：多数の視聴者に情報を発信する通信機関。特にテレビ、ラジオ、新聞のことをさす。

麻薬：中枢神経（脳や脊髄）に作用する薬物。めまい、陶酔感、記憶喪失、調整機能の不全、無意識状態などを引き起こす。多くの麻薬はケシという植物からつくられる。

水キセル：タバコやマリファナを吸うためのパイプの一種。水を入れた容器が付いており、煙はそこを通過して水に溶け込み、冷やされる。

メタンフェタミン：覚せい剤の化学名。非常に中毒性の高い中枢神経刺激剤。コカインなどと同様に強力な、人工合成された違法薬物。

免疫機能：病気や感染から体を守る、体内のさまざまな器官や働き。

もうろう：ぼんやりして確かでないさま。



モルヒネ：アヘンを原料として作られる薬物で、ひどい痛みを和らげるために使用される。長期間使うと中毒になる場合がある。

薬物（ドラッグ）：食物や栄養素ではなく、体内に取り込まれると身体の機能やその人の考え方、あるいは気分を変える物質。

薬物文化：薬物を乱用する人々の生活スタイルや、薬物常用者に共通する服装の流行や振舞い方のことをいう。それに加え、薬物が社会のさまざまな部分に入り込み、文化に大きな影響を与えていることも指している。

薬物乱用：薬物をみだりに使用すること。違法な薬物の使用や、医療以外の目的で医薬品を使うことなど。

有機溶剤：炭素を主な成分として含み、さまざまな物質を溶かすのに用いる液体。アルコール、エーテルなど。

有機溶剤・吸入ガス：気体または蒸気の状態で吸い込むことのできる毒性物質。しばしば快楽や刺激を得る目的で乱用される。大半の有機溶剤・吸入ガスは、鎮痛剤と同じような作用をもたらし、身体の機能を鈍くする。使用すると最初にハイな気分と抑制力の喪失があり、それから眠気や軽い頭痛、興奮状態に襲われる。

抑うつ：絶望感の持続、集中力不足、活力の不足、不眠などを伴う、暗く落ち込んだ心の状態。

ラッシュ：薬物を使用した時に、乱用者が最初に感じる反応（快感）。その持続時間は薬物の種類により異なる。

乱用：何かを違法に使ったり、正しくないやり方で、または害のあるやり方で用いること。

リハビリ：医学的な処置やその他の指導、訓練を通じて、けがを負った人や病気の人を社会に復帰させること。

レイブ（Rave）：ダンス・ミュージックをひと晩中流す大規模な音楽イベントやパーティーのこと。レイブに集まる若者たちの間に広がる違法薬物（欧米ではエクスタシー、日本では大麻など）汚染が社会問題になっている。